

あなたの願い叶え隊

- 第14回 -

様
92歳

様は笑顔が素敵な方で、私たち職員にいつも癒しを下さる優しい方です。様は言葉が出にくく、本人様のご希望をお尋ねすることが難しかったので、何が本人様に喜んでいただけるのか、職員と一緒に考えました。お天気の日には日光浴をしながら花壇を見るのがお好きなので、まずはドライブ気分でお花を買いに出かけました。

外出当日は晴天に恵まれました。職員と一緒に短時間のドライブをして、お店へ花の苗を買いに行きました。お店に着き、車を降りると「気持ちいいね」と言いながら周囲をきよきよ。お店にはきれいな花たちが並んでおり、どれがいいか悩んだ様。まずは一通り、お花を見て回りました。気になるお花を見つけると指をさして教えて下さいました。

最終的に、とてもきれいに咲いていた黄色のユリオプスデージーという可憐なお花を選ばれました。施設へ戻った後、職員と一緒にプランターへ植えました。職員が植える時も興味深そうにしっかり眺めていらっしゃいました。

お花を植えた後はもう一つのお楽しみとして考えてあった、日光浴をしながらの足浴を実施しました。様に香りも楽しんでいただこうと、この日のためにLUSHで新しいクレイソープを準備。足浴を始めると辺りにはとても良い香りが漂い、様は満面の笑顔に。日向ぼっこをしながら職員が足浴を行い、リラックスしていただきました。フットマッサージがあまりに気持ち良かったのか、気が付くと足浴をされながら眠っていらっしゃいました。



馴染みの職員と安心して外出しました



大きく育ててね♪

施設には自分の言葉で希望を伝えることが難しい方もいらっしゃいます。希望を言葉で伝えられなくても、今までつばさにいらっしゃったときの笑顔等を思い出せば、その方のご希望をある程度推測できるはず。そうなるために、日頃からのコミュニケーションが重要なのは言うまでもありません。介護は「声なき声を拾う」ことがとても重要と言われるます。問題行動が起きた時、ただ行動の抑制や制止をするのではなく、どうしてその行動になったのか等の背景を考えることが第一歩なのです。この考え方を活用し、「なぜ今、表情が和らいでいるのか」「なぜ笑顔が出たのか」を意識的に観察。繰り返すことで、その人のご希望を推測することはできるはずです。

私たちは常日頃のコミュニケーションを大切にし、声なき声を拾う事で、言葉で意思表示しにくい方の願いも叶える事ができるよう、これからもあり続けたいと思っています。

「人生はもっと輝ける」をスローガンに、職員全員で入居者様の笑顔を増やすべく取り組んでいます。つばさは、まだまだ勉強する面もたくさんありますが、今できることから一步步ずつ進めています。現在1部屋の空きがあります。お気軽にお問い合わせください。



気になるお花を指さして教えて下さいました



気に入ったお花が見つかり笑顔の白石様



辺りには素敵な香りが漂っていました♪



何の夢を見ているのでしょうか